要請番号（JL04824B18）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブータン	B412 通信インフラ		個別	新規	2年	・2025/1・2025/2・2025/3 ・2026/1

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

政府技術庁

2）配属機関名（日本語）

政府技術庁 DX局 電気通信・宇宙課

3）任地（ ティンプー県ティンプー市 ） JICA事務所の所在地（ ティンプー市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 徒歩 で 約 0.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

政府技術庁(Gov Tech)は2023年、省庁編成により新たに設立された国家機関である。ブータン国のデジタル分野を統括する機関で、政府システムの維持管理、AIやブロックチェーンなど最先端技術の活用、デジタルフォーメーションの推進などを担当している。同庁には、電気通信・宇宙課の他、サイバーセキュリティ課、デジタルサービス運用管理課などがあり、計11の部局で構成されている。総職員数は約130名、クラウドサービス課の年間予算は約4,500万円。2021年8月から2024年8月まで3年間、デジタルサービス運用管理課で隊員1名(コンピュータ技術)が活動していた。

【要請概要】

1）要請理由・背景

政府技術庁の電気通信・宇宙課は、通信に関する政策の枠組み作りや開発計画などを管轄している。ブータンでは、DXが急ピッチで進められており、それに伴い国内のインターネット需要も増加している。他方、ブータンのインターネットはモバイル通信が中心で、固定ブロードバンドの普及率は低い。そのため、ブータン政府は、国内の光ファイバー網の整備を進めており、現在までにすべての地域をつなぐ基幹網が完成している。しかし、電話局から加入者宅までを結ぶ市内/アクセス網は旧来のメタリックケーブルに依存しており、これらを光ファイバー化することが喫緊の課題である。配属先には光ファイバー化の計画策定について十分な経験がないことから、同分野でサポートできる隊員が要請された。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

配属先スタッフと協力し、以下の活動を行う。
1. 都市部における市内配線網について調査を行う。
2. 市内配線網(特にFTTH)の設計について提案・助言する。
3. 市内配線網の維持管理方法について助言する。
4. 配属先同僚に、光ファイバー/モバイル通信に関する知識を共有する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

OTDR等の計測機器。※実地調査はエンジニアが行うが、必要に応じて隊員が使用することもできる。

4）配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】
課長 (修士(情報技術)、経験11年)
ITエンジニア2名 (学士(情報技術)、年齢20-30代)
※電気通信・宇宙部全体の職員数は16名

【活動対象者】
配属先の同僚16名

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
英語	英語	英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（大卒）理工系　備考：同僚への指導のため

[経験]：（実務経験）5年以上　備考：実践力が求められるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖冬季少雨気候）　気温：（-5～30℃位）

[通信]：（インターネット可　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

・現地語については、現地訓練期間に語学研修を行う予定。
・政府技術庁HP

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.